

慈眼寺 横浜市都筑区中川 7-7-8

本尊は聖観世音菩薩で室町時代後半の元龜2年（1571）の創建で開山は浄海。当初は草庵だったが永禄3年（1560）ごろ上杉謙信が小田原攻めの時に本陣として使用していたが失火により焼失。のち専栄和尚が中興開山となり村民の為に耕地を開き早瀬川に堰を作り水田を開いた。



センター北の駅からも見える



参道途中に六地藏



多くの地藏が



鶴見村石工飯嶋吉六の刻印が



本堂



本堂の額



本堂上の彫刻も見事